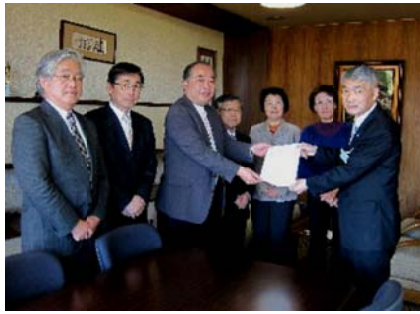


放射線測定結果と対応をやっと公表 保育園、幼稚園、学校などで除染も…



測定39施設中、除染17施設22カ所
土・砂の入れ替え、洗浄など実施…
区は今月7日から放射線測定を開始。しかし公表は7日、8日分のみで1週間を経過してしまいました。共産党区議団は、11月15日の文教子育て支援委員会です。9日以降の結果の迅速公表と対応方針の説明をただしました。

子育て支援部は、従来の基準に加え「特に地表部分0.3マイクロシーベルト以上の場合、首都大学の先生からの『土を取り除いた方がよい』という助言を受けている。取り除いて地中に

荒川区の放射能測定結果開示と除染に関する申し入れ

荒川区長 西川太一郎 殿

荒川区は、11月7日より国のガイドラインに沿ったホットスポット測定を開始しました。しかし、今日16日に至っても公表されたのは、7日・8日の二日分にとどまり、9日以降の測定結果についてはいまだに、公表されていません。

測定実施を知って多くの区民が歓迎しましたが、一方で測定実施の前に保育園園庭、側溝などを事前に清掃、除染をしているという情報が父母、職員、区民から複数寄せられており、区の姿勢に不信が高まっています。

このような事態を改善するために、一刻も早く、この間の実際の測定数値の即時開示を行うこと。また、年間1ミリシーベルト以下に引き下げる除染を行うようことを改めて強く要請します。



埋めるなどしている」数値の公表や除染状況についても副区長が、早急に明らかにすると答弁しました。
16日になっても公表されず、共産党区議団は、区長に緊急申し入れ、本日3時過ぎにホームページで公表しました。その内容をみて驚きました。14日までに測定した保育園、幼稚園、小学校など17施設、22カ所

稚園、小中学校は、39施設、内17施設、22カ所で除染を実施（0.23マイクロシーベルト/毎時以上の地点、区ホームページ参照。その中には、砂場なども含まれ8ヶ月間そこで子ども達が遊んでいたなど区の責任は重大です。残りの子ども施設とともに公園、児童遊園の徹底した測定と除染が緊急課題です。



またまた荒川区が土地を購入しました…必要性、土地価格など区民目線でのチェックを
荒川区は、荒川2丁目区役所近くの元パン屋の跡地199.24㎡の土地を購入しました。土地価格は、1平方メートル単価37万6千4百円です。これが安いのか高いのか、素人には直ぐにはわかりません。この間、区はかなりの土地を購入。町屋地域でも7丁目の公園、特養ホーム用地などがあります。今回は、区役所本庁舎のそば、北庁舎の敷地の一角にあるなど、区民の利便性や使い勝手がよく、役に立つ場所といえそうです。



横山幸次

横山幸次

日本共産党荒川区議会議員団

区政報告
ニュース

No. 446

2011年11月20日

発行 日本共産党区議団

TEL 3802-4627

fax 3806-9246

E-mail arajcp@tcn-cat

v. ne. jp

★町屋相談室

荒川区町屋5-3-5

TEL 3895-0504

E-mail yoko1951@aol.jp

横山幸次区議のホームページをご覧ください。
※「横山幸次区議」で検索して下さい。

☆裏面 学校選択制について お知らせなど

定例法律相談

12月5日(月)
午後6時～8時

横山区議事務所

弁護士と横山区議が相談をお受けします。秘密は厳守します。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介いたします。

生活相談は、随時受け付けています。

TEL&FAX 3895-0504

不在時は、留守電へ、後で連絡します。

区役所控室 3802-4627